

第4期物部川地域アクションプランの進捗状況等について

物 部 川 地 域 本 部

令和2年9月16日（水）

物部川地域アクションプランの進捗状況等

R2.9.16

物部川地域本部

1 地域アクションプランの上半期の実施状況（総括）

(1) 総評

全 25 項目のアクションプランについて、実行支援チームを編成し、事業推進に向けた協議と進捗管理を行うとともに、各種支援制度の活用などにより、それぞれの目標の達成に向けて取り組んでいる。

しかしながら、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当地域においても感染拡大防止のため、飲食業をはじめ旅館・ホテル、観光施設等で休業や営業時間の短縮等の対策をとることを余儀なくされ、幅広い分野の事業者が来客数、売上ともに甚大な影響を受けている。このため、各事業者に対し、急務である事業の継続や雇用の維持に係る支援を行うとともに、新しい生活様式を前提とした地域内の消費喚起・観光需要等の回復による地域経済の再生に向けた取り組みが必要である。

農業分野では、新型コロナウイルス感染拡大により飲食店向けの取引が減少するなどの影響が一部で見られるが、日本一の生産量を誇るニラやシシトウといった地域を代表する施設園芸作物の産地の維持や、ユズのブランド化を目指し、省力化機器の導入や労働力の確保、新規就農者の育成など生産基盤の充実・拡大に向けた多様な取り組みを引き続き推進している。

農産物を活用した新たな 6 次化の取り組みとして、還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化の取り組みや、ブドウの栽培からワインの生産・販売までを県内で一貫して行う、県内産ワインのブランドづくり、シャモやヤギの生産から加工品の開発、販路の拡大に向けた取り組みなどが出てきている。

林業分野では、森林組合や林業事業体が主体となり、森の工場の拡大に向けた施業地の集約と原木の増産に向けて、間伐の推進や作業道の開設をはじめ、林業大学校と連携した担い手の確保や、高性能林業機械の導入等による生産性の向上に取り組んでいる。新型コロナウイルスの影響への対応については、今後、関係団体と連携を密にして取り組みを進めていく。

水産業分野では、香南市でシイラを中心とした水産物の販路拡大の取り組みが進められているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大口取引先との取引量が大幅に減少しており、全体的な売上も低調となっている。今後は、売り上げアップを目指した衛生管理の向上や生産体制の強化とともに、県外の取引先との定期的な情報交換等を通じた、取引量の安定確保や販路拡大などに取り組むこととしている。

商工業分野では、南国市が(株)海洋堂高知と連携して中心市街地の活性化に取り組んでおり、その中核となる「ものづくりサポートセンター」の整備計画等が着実に進行している。

香美市では、伝統的工芸品である土佐打刃物の後継者育成を目指した「鍛冶屋創成塾」に 3 名の研修生が入塾し、職人としての人材育成に取り組んでいる。また、I ターン移住者による、地域の資源にこだわったクラフトビール製造販売においては、新型コロナウイルスの影響で、取引量が減少しているため、今後は小売等を中心に販路の拡大に取り組んでいくこととしている。

観光分野では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための休業や各種イベントの中止等に加え、観光需要の大幅な落ち込みを受け、各観光施設等において大きな打撃を被っている。各事業者は事業の継続、雇用の維持に努めているところであるが、今後、「物部川 DMO 協議会」が中心となり、

新たな観光需要の喚起のため、旅行商品プランを従来の募集型企画旅行から体験型観光へ変更し、個人向け体験観光のコンテンツの充実を図るなど、年間を通して観光客を誘客できる商品造成に取り組んでいく。また、それぞれの地域では観光拠点づくりの取り組みが進められており、龍河洞では、新たなコンテンツ等を導入し、昨年7月にリニューアルオープンするとともに、夜間イベントの実施等により、令和元年度は8年ぶりに入込客数12万人を超えた。今後は、「龍河洞エリア活性化協議会」を通じて、昨年度に策定した「龍河洞エリア動線・景観計画」に沿って、龍河洞保存会、商店街、地域住民、行政が一体となり、龍河洞エリア全体の活性化に向けた具体的な事業に取り組んでいく。

(2) 具体的な動き

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|---|
| <p>■No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト (香南市、香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・JA 高知県 (香美地区) ◎・JA 高知県 (香美地区ニラ部会) ◎・(一社) 香南市観光協会 ◎・(一社) 香美市観光協会 ・香南市 ・香美市 ・シミズ・アグリプラス(株) <p>※地域産業クラスター関連 (日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト)</p> | <p>[指標]</p> <p>(1)ニラ販売額 (JA 入金額)</p> <p>出発点 (R 元園芸年度) : 23.3 億円</p> <p>到達目標 (R2 園芸年度) : 29.7 億円</p> <p>目 標 (R5 園芸年度) : 29.7 億円</p> <p>(2)ニラメニューの売上高</p> <p>出発点 (H30) : 81.8 万円</p> <p>到達目標 (R2) : 98.2 万円</p> <p>目 標 (R5) : 170 万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)ニラ販売額 (R 元.8~R2.4月) : 16.2 億円 (対前年同期比 : 97.0%)</p> <p>(2)ニラメニューの売上高 : 売上実績なし (R2.7月末) (対前年同期比 : 0.0% (R 元.7月末 : 35.7 万円))</p> <p>○収量向上に向けた個別指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象農家4戸に対し、収量向上に向けた個別指導実施 (8月末) : 28回 <p>○品質向上に向けた実証圃の調査・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニラ抽だい (花を咲かすための花芽のついた花茎が伸びてきた状態のこと) 要因解明のための実証圃調査・検討 (8月末) : 定植 4/17、6/10、調査 14回 <p>○規模拡大農家経営の実態調査と分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象農家の販売量、販売額、経費の聞き取り調査実施 (6/16) <p>○産地提案書の見直しと就農 PR 支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地提案書や研修生受入体制の見直し、指導農業士の推薦等について、ニラ部会及び関係機関で協議 (8月末) : 4/14、5/21、6/17、18 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|--|
| | <p>○新規就農者の経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者の面談(4/1、6/25)及び個別巡回(8月末):8回 <p>○グリーンカレッジ活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカレッジの役員会開催時期を検討(4/8、6/11) <p>○そぐりセンターの効率的稼働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部委託農家の経費等調査(5/14・2戸) ・利用予定者及び地区外ニラ生産者へ出荷呼びかけ(2回・36名) <p>○消費拡大、認知度向上の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニラメニュー取扱店舗掲載パンフレット案を検討中(パンフレット作成:R3.3月予定) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者の高齢化 ⇒新規就農者の受入体制の強化、規模拡大の推進 ・規模拡大農家の経営安定 ⇒販売量等のデータ収集、分析 ・搬入ニラの品質向上等によるそぐりセンターの安定稼働 ⇒搬入ニラの状況確認、品質向上のための指導を継続 |
| <p>■No.2 南国市農業生産拡大プロジェクト (南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・JA高知県(土長地区) ◎・JA高知県出資農業生産法人 (株)南国スタイル ・新規設立農業法人 ・(株)トリムエレクトリックマシナリー <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p> | <p>[指標]</p> <p>(1)シシトウ生産量</p> <ul style="list-style-type: none"> 出発点(R元):606t 到達目標(R2):610t 目 標(R5):710t <p>(2)ニラ生産量</p> <ul style="list-style-type: none"> 出発点(R元):927t 到達目標(R2):930t 目 標(R5):970t <p>(3)ピーマン類生産量(ピーマン・パプリカ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 出発点(R元):857t 到達目標(R2):860t 目 標(R5):1,030t <p>(4)「還元野菜」の栽培協力農家数</p> <ul style="list-style-type: none"> 出発点(H27~R元累計):6戸 到達目標(H27~R2累計):6戸 目 標(H27~R5累計):7戸 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|----|---|
| | <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) シシトウ生産量 (R2.3月末) : 351.5t (対前年同期比 : 99.0%)</p> <p>(2) ニラ生産量 (R2.6月末) : 655.6t (対前年同期比 : 91.3%) ※中央出荷場のみ その他の出荷場は集計中</p> <p>(3) ピーマン類生産量 (R2.6月末) : ピーマン 450.7t (対前年同期比 : 96.5%) ※中央・南部出荷場のみ その他の出荷場は集計中 パプリカ 98.4t (対前年同期比 : 100.1%)</p> <p>(4) 「還元野菜」の栽培協力農家数 (R2.6月末) : 6戸</p> <p>○シシトウ栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産部会役員、JA、市、県による農業参入に関する協議 (7月末) : 3回 ・生産部会において企業の農業参入に関する協議 農業参入の承認 R3.8月に30a、R4.8月に40aのシシトウ栽培を計画 <p>○ピーマン栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業、市、県による農業参入協議 (7月末) : 2回 R4.8月に1ha規模でのピーマン栽培を計画 <p>○「還元野菜」の生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西島園芸団地月例会 (7月末) : 3回 ・イチゴ育苗管理支援 (7月末) : 6回 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者の確保 ⇒就農フェア (9月) までに産地提案書をR2年度版に改訂 ・シシトウ産地の維持拡大、省力化技術の確立、経営体制の強化、GAPの取り組みの推進 ⇒GAPはJA高知県と話し合いながら、点検確認を実施 ・ニラそぐりセンター設置に向けた生産部会、JAの方向性決定 ⇒生産部会、JAとの協議を実施 ・ピーマン類 (「還元野菜」含む) の生産体制の強化 ⇒栽培技術や作業時間の情報収集を継続 ・「還元野菜」栽培協力農家の確保 ⇒関係機関と協力して生産者へ情報提供 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|---|
| <p>■No.3 南国市野菜の地産地消・地産外商の拡大による地域農業の活性化(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA高知県土長地区出資農業生産法人(株)南国スタイル</p> <p>◎・南国市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知県(土長地区) ・(株)トリムエレクトリックマシナリー ・(一社)南国市観光協会 ・南国市内食品加工事業者 <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p> | <p>[指標]</p> <p>(1)「還元野菜」の売上</p> <p>出発点(H30):617万円</p> <p>直近値(R元):638万円</p> <p>到達目標(R2):700万円</p> <p>目 標(R5):1,000万円</p> <p>(2)学校給食における地元野菜の供給割合(金額ベース)</p> <p>出発点(H30):26.3%</p> <p>直近値(R元):23%</p> <p>到達目標(R2):27%</p> <p>目 標(R5):27.0%</p> <p>(3)地域資源を活用した新商品数</p> <p>出発点(H28~R元累計):13品目</p> <p>到達目標(R2):4品目</p> <p>目 標(R2~5累計):12品目</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)「還元野菜」の売上(R2.5月末):140万円 (対前年同期比:69.5%)</p> <p>(2)学校給食における地元野菜の供給割合(R2.6月末):24.6%</p> <p>(3)地域資源を活用した新商品数(R2.6月末):0品目</p> <p>○「南国野菜」の地元消費拡大(地産地消)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まほろば畑に関する打ち合わせ(5/8) <p>○「南国野菜」を使った加工品の開発・販売(地産外商)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市中小企業事業費補助金(特産品開発)への採択(11件) ・土佐FBCのSコース受講者への支援4名(継続2名、新規2名) ・道の駅南国風良里での商品づくりワークショップ(5/12、6/9、8/4) <p>○観光との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政担当者での協議(6/8、7/8) ・南国市観光協会との協議(6/12) ・DMO協議会との協議(6/12) ・トリムエレクトリックマシナリーとの協議(6/18、8/19) ・南国スタイルとの協議(8/3) ・西島園芸団地との協議(8/13) |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|--|
| | <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・還元野菜の販路拡大 ⇒生産者と(株)トリムエレクトリックマシナリーが連携したPRの実施 ・新たな加工品開発 ⇒事業者の発掘、育成 ・旅行商品の造成 ⇒協力農家の確保 |
| <p>■No.4 香美市における「物部ユズ」の総合的な産地強化対策（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA 高知県（香美地区物部柚子生産部会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA 高知県（香美地区） ・香美市 ・農地中間管理機構（高知県農業公社） ・NPO 法人いなかみ | <p>[指標]</p> <p>(1)ユズ販売金額</p> <p>出発点（H28～R元園年度の平均値）：4.9億円</p> <p>到達目標（R2）：4.9億円</p> <p>目 標（R2～5 園芸年度の平均値）：5.0 億円</p> <p>(2)青果ユズ出荷量</p> <p>出発点（H28～R元園年度の平均値）：745 t</p> <p>到達目標（R2）：745t</p> <p>目 標（R2～5 園芸年度の平均値）：750 t</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)ユズ販売金額（R2 園芸年度、R2.8月末）：4.3 億円 （対前年同期比：86.0%）</p> <p>(2)青果ユズ出荷量（R2 園芸年度、R2.8月末）：654 t （対前年同期比：81.0%）</p> <p>○担い手の確保・育成、受入体制の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手の計画策定支援 新たに1名が親元で就農（16a） ・新規就農者3戸の営農状況の確認と個別指導 （8月末）：延べ12回 ・新型コロナ対策関連の事業説明会の開催 （部会員10名参加） 高収益作物次期作支援交付金への申請（10名） <p>○流通、販売上の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬至玉調査票の検討（個票の見直し）及びJAと調査票の検討（8月末）：3回 ・冬至玉出荷作業に係るカイゼンマイスターとの協議（8月末）：1回 ・地理的表示保護制度活用による訴求力向上 高知県農産品で初の地理的表示（GI）に登録（6/29） |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|--|
| | <p>○生産向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培技術等を記載したユズ便りの発行・全戸配布 (8月末)：3回 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手対策 ⇒新規就農者はIターン、親元就農、定年帰農者を想定し、各パターンに別に産地提案書を作成予定 ⇒新型コロナの影響でユズ産地協議会の開催を4月から9月に延期 ・流通、販売上の対策 ⇒AI等を活用した出荷予測精度の向上 ⇒冬至玉出荷作業のカイゼン実施 |
| <p>■No.5 「なの市」等の売上拡大による農家所得の向上(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・(株)なの工房 ◎・畑の食堂C o p a n ・JA高知県(土長地区長岡支所) | <p>[指標]</p> <p>直販所等の売上高</p> <ul style="list-style-type: none"> 出発点(H30)：1億2,857万円 直近値(R元)：1億1,536万円 到達目標(R2)：1億3,740万円 目 標(R5)：1億3,740万円 <p>[取り組み状況]</p> <p>直販所等の売上高(R2.6月末)：3,109万円 (対前年同期比：93.3%)</p> <p>○組織体制や運営方法の改善による経費削減と売上増に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者によるヒアリング(7/2) ・書面議決による(株)なの工房株主総会の開催(予定) ・チーフ会開催(7/29) <p>○来客増に向けた取り組み</p> <p>(なの工房)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSでの旬の商品の紹介(6月末)：16回 <p>(畑の食堂Copan)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旬の農産物を使ったメニューの提供 (トウモロコシの冷製ポタージュ、ヤングコーンのアンチョビソテー、冷製トマトのポタージュ) ・SNSを活用した情報発信(6月末)：178回 ・6次産業化セミナーアップグレードコース受講(5/19) ディップソース3種、トマトカレーの持ち帰り商品化に向けた規格、価格に関する相談 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|--|
| | <p>[課題と今後の対応]</p> <p>(なの工房)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷品目の充実 ⇒生産者への呼びかけを行う ・経営の安定化 ⇒引き続き随時税理士と相談しながら経営の安定化を図る <p>(畑の食堂 Copan)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため減少した売上げの回復 ⇒SNS での積極的な情報発信、週末夜間の営業 ・新メニュー、テイクアウト商品の開発 ⇒旬の食材を使ったメニューの提供 ・加工品の開発と販路開拓 ⇒6次産業化セミナーアップグレードコースを受講し、販路を含めた戦略の構築 |
| <p>■No.7 「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取り組み(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・企業組合ごめんシャモ研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市商工会 ・南国市 <p>※地域産業クラスター関連(南国市農業クラスタープロジェクト)</p> | <p>[指標]</p> <p>(1) 売上高</p> <p>出発点(H30): 5,178万円 直近値(R元): 5,016万円 到達目標(R2): 5,500万円 目 標(R5): 6,000万円</p> <p>(2) 飼育羽数</p> <p>出発点(H30): 2,341羽 直近値(R元): 2,063羽 到達目標(R2): 2,500羽 目 標(R5): 3,000羽</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 売上高(R2.3月末): 5,016万円 (対前年同期比: 96.9%)</p> <p>(2) 飼育羽数(R2.3月末): 2,063羽 (対前年同期比: 88.1%)</p> <p>○ごめんケンカシャモの安定供給体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産体制の強化 高知農業高校と連携した孵卵(6月末): 79.3% <p>○加工品開発及びご当地グルメとしての確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工品開発 シャモ肉を使ったメニューを試作し、直営店である軍鶏伝で提供(クリームコロケ、燻製、ササミスティ |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|--|
| | <p>ック等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギフトやふるさと納税を活用した販路開拓、販売促進 「TSUNAGU～高知家の底チカラ～」、サニーマートのお中元ギフトへ掲載 ・ギフト販売実績(7月末): 274セット (うち、ふるさと納税実績: 9セット) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食鳥加工センター南国の休止(5月～再開時期未定) ⇒食肉加工を外注することとなったが、外注先が県版HACCPの認証を未取得であるため、今後、認証取得を呼びかけていく。 ・コロナ禍による売上の減少 ⇒新商品開発や飲食店以外への販売促進 |
| <p>■No.8 ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業(南国市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・川添ヤギ牧場</p> | <p>[指標]</p> <p>ヤギミルク、ヤギ肉の売上高</p> <p>出発点(H30): 591万円</p> <p>直近値(R元): 2,308万円</p> <p>到達目標(R2): 3,000万円</p> <p>目 標(R5): 4,380万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>ヤギミルク、ヤギ肉の売上高(R2.5月末): 823万円 (対前年同期比: 215.4%)</p> <p>(内訳) ヤギミルク(飲用): 659万円 ヤギミルク(加工用): 88万円 ヤギ肉 : 76万円</p> <p>○飼育ヤギ頭数(5月末): 380頭 (対前年同期末比: 177%)</p> <p>○ヤギミルク・ヤギ肉の安定供給体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産拡大に伴う新規雇用(正規)1名(4月) ・ヤギの頭数増加、ヤギ肉の生産強化に伴う新畜舎建設の検討 ・新畜舎の検討会(6/3)、候補地視察(6/8) <p>○販路開拓及び加工品の開発販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外へ向けた販売促進 サニーマートと精肉取り扱いに向けた打ち合わせ実施(6月) ひまわり乳業と販売計画について協議(6月) |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|---|
| | <p>パッケージリニューアル(ビン⇒紙パック)(8月～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発 ・OEMによるヤギソーセージの試作 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤギミルク販売事業者の在庫が増加しており販路拡大が必要 ⇒実施主体自ら商品のPR、営業活動に取り組む ・加工品の開発 ⇒県補助金を活用した戦略づくりの検討 ⇒脱骨・加工をセットで行えるOEM先の検討 |
| <p>■No. 10 シイラ等の水産物加工による外商の拡大(香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知県漁業協同組合手結支所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市 ・(一社)香南市観光協会 | <p>[指標]</p> <p>水産品の販売額</p> <p>出発点(H28～30平均): 4,939万円</p> <p>直近値(R元): 4,894万円</p> <p>到達目標(R2): 5,100万円</p> <p>目 標(R5): 5,400万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>水産品の販売額(R2.6月末): 692万円 (対前年同期比: 67.7%)</p> <p>○販売事業の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路維持及び拡大に向けた営業活動 ・地元の給食センターへ食材を販売(7月末): 9回 ・「とさのさと」で鮮魚類を販売(7月末): 16回 ・卸売業者との取引を開始 <p>○販売形態の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一次加工による商品ラインナップ拡充対策 ・取扱量の維持に向けて、食品流通業者へシイラの一次加工品(冷凍フィレ)を納入するため、職員が加工(フィレ加工)を実施 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による外食業の停滞や取引先の仕入れの分散等の影響により、大口取引先との取引量が大幅に減少し、売上が低調となっている。 ⇒全国的な相場に左右されにくい産地相場力の強化 ⇒販売額の向上と安定化に向けた取引先との関係強化 ⇒地元における認知度向上 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|---|
| <p>■No. 11 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進（南国市、香南市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・井上ワイナリー(株)</p> <p>・井上石灰工業(株)</p> <p>・南国市</p> <p>・香南市</p> | <p>[指標]</p> <p>商品売上高</p> <p>出発点（H30）：1,057万円</p> <p>直近値（R元）：693万円</p> <p>到達目標（R2）：1,573万円</p> <p>目 標（R5）：5,912万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>商品売上高（R2）：一万円</p> <p>※出荷時期は秋頃のため、今年度のワインの売上げはまだない。</p> <p>○醸造生産体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地造成及び擁壁工事（4月～） ・タンク等の施設内設備の一部を海外(仏)に発注（6月） ・ワイン醸造施設建築工事着工（7月） ・醸造免許の取得に向け税務署との協議（4月～） <p>○他の事業者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グロサリー商品の開発と販路の拡大 ・ECサイト立ち上げ準備（9月から販売開始予定） <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍によりイベントへの出店や会員向けの新酒発表パーティーが中止となったため、認知度向上のための広告宣伝が十分に行えていない ⇒ウェブでの飲み会イベントの開催 ・生産拡大 ⇒さらなる圃場の確保（市町村との連携） ・専門人材の育成 ⇒ワイン醸造技術の習得 ・知名度の向上 ⇒広報の充実（メディアへの周知、空港等へ広告展開等） |
| <p>■No. 12 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地活性化プロジェクト（南国市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・南国市</p> <p>◎・南国市商工会</p> <p>◎・(株)海洋堂高知</p> | <p>[指標]</p> <p>(1)エリア内の売上高</p> <p>出発点（H30）：6億800万円</p> <p>到達目標（R2）：－</p> <p>目 標（R5）：7億6,199万円</p> <p>(2)新規出店数</p> <p>出発点（H30）：0件</p> <p>到達目標（R2）：3件</p> |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・(株)奇想天外 ・南国市中心市街地振興協議会 | <p>目 標 (R5) : 12件</p> <p>(3) 拠点施設の入場者数</p> <p>出発点 (H30) : 0人</p> <p>到達目標 (R2) : -</p> <p>目 標 (R5) : 33,000人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) エリア内の売上高 (R2.7月末) : 一万円 (調査中)</p> <p>(2) 新規出店数 : 0件</p> <p>(3) 拠点施設の入場者数 : -</p> <p>○ 中心市街地の賑わい創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振興計画策定に向けたWS開催 (7月) ・ 振興協議会開催 (9月予定) <p>○ 各種イベントの開催や空き店舗の活用等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チャレンジショップ事業について商工会と協議 (6月) <p>○ 拠点施設の整備・運営等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者の公募 (7月)、選定 (8月)、9月議会での議決 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地活性化に向けた仕組みづくり ⇒ものづくりサポートセンターに來場する観光客を中心市街地に誘導する仕組みの検討・構築 ⇒中心市街地振興計画の進捗管理 |
| <p>■No.13 ヤ・シィパークを核とする地域の活性化の推進 (香南市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)ヤ・シィ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 香南市 | <p>[指標]</p> <p>(1) 加工所兼店舗の売上高</p> <p>出発点 (H30) : 2,687万円</p> <p>直近値 (R元) : 2,655万円</p> <p>到達目標 (R2) : 5,461万円</p> <p>目 標 (R5) : 5,587万円</p> <p>(2) 「道の駅やす」入込客数</p> <p>出発点 (R元) : 28.6万人</p> <p>到達目標 (R2) : 28.9万人</p> <p>目 標 (R5) : 29.8万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 加工所兼店舗の売上高 (R2.6月末) : 292.6万円 (対前年同期比 : 37.9%)</p> |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|----|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響によりカフェメニュー、アイスバー等の店舗での売上やイベント出店分の売上が大幅に減少している。 <p>(2) 「道の駅やす」入込客数 (R2.7月末) : 16.0 万人 (対前年同期比 : 91.5%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅テナントについて、新型コロナウイルスの影響により、特に5月の入込客数が減少 (対前年同月比 : 77.6%) している。 <p>○売上アップに向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントへの出店・出品 観光コンベンション協会こうちアイスクーポンへ参加 (ヤ・シィフルーツ) TSUNAGU マーケット (イオンモール高知) へ出店 (7/4、7/5) ・香南ケーブルテレビによる宣伝 (6/1~30) ・商談会への出展 まるごと高知との商談 (6/30) ・新規成約 ミニストップ(株) (カタログ : 夏ギフトに採用) (株)ハツトリー (宮崎県、小売) <p>○ヤ・シィパークを核とした地域の活性化の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)ヤ・シィ、県、市の3者協議を実施 (6/16) ・(株)ヤ・シィと土木事務所とのR2発注関係 (突堤、ボードウォーク等) の協議 (4/13、8/28) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>[加工場兼店舗 (mana*mana)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により大幅減となった売上のアップ ⇒外販の強化及び衛生管理体制の強化 (高知県版 HACCP の認証取得) <p>[ヤ・シィパーク全体]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤ・シィパークの拠点化に向けた取り組み ⇒ヤ・シィパーク整備方針に係る関係機関との協議及び検討 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|--|
| <p>■No. 15 野市町中心商店街の振興（香南市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・香南市</p> <p>◎・香南市商工会</p> | <p>[指標]</p> <p>空き店舗等を活用した新規開業数</p> <p>出発点（H30）：0件</p> <p>到達目標（R2）：2件</p> <p>目 標（R5）：8件</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>空き店舗等を活用した新規開業数（R2.6月末）：0件</p> <p>○運営体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心商店街振興協議会設置に向けた香南市、県の打合せ（7/14） <p>⇒R3.1に協議会立ち上げに向けて、今後商工会を交えて検討</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗の活用 <ul style="list-style-type: none"> ⇒空き店舗情報の把握と関係者間での共有 ⇒空き店舗補助金の活用による創業の促進 ⇒空き店舗情報の発信（市内外へのPR） ⇒新規創業希望者へのサポート体制の確立 ・運営体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ⇒中心商店街振興協議会及びWGのメンバー選定 |
| <p>■No. 17 香美市の伝統産業（土佐打刃物、フラフ）の振興（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知県土佐打刃物連合協同組合</p> <p>◎・フラフ製造業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市商工会 ・(一社)香美市観光協会 ・香美市 | <p>[指標]</p> <p>(1) 創生塾入塾者数</p> <p>出発点（R元）：3名</p> <p>到達目標（R2）：3名</p> <p>目 標（R2～5累計）：9名</p> <p>(2) 新規就業者数</p> <p>出発点（R元）：0名</p> <p>到達目標（R2）：0名</p> <p>目 標（R2～5累計）：4名</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1) 創生塾入塾者数（R2.6月末）：3名</p> <p>(2) 新規就業者数（R2.6月末）：0名</p> <p>○ふるさと納税返礼品取り扱いによる販売促進</p> <p>（4～6月） 刃物 97件 商品代606千円</p> <p>○観光協会のインターネット販売</p> <p>（4～6月） 刃物 41本、売上 902千円</p> |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|----|--|
| | <p>○人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鍛冶屋創生塾塾生によるインターン (4/1～24、3社) ・インターンシップの成果確認 (5/18～5/29) ・自主研修(鎌の製造 5/5、5/7) ・片刃包丁の鍛造・整形 (6/22～26) ・鍛冶屋創生塾運営委員会開催 (5/28) ・特番「産振でつながる高知つなげる未来 第4期産振計画」放送 (9/6 予定) <p>○鍛冶屋創生塾への支援</p> <p><国事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品産業支援補助金 (若年層等後継者創出育成事業) <p>国補助金額：2,448千円 (補助率2/3)</p> <p>(県、市の裏負担 県：612千円、市：612千円)</p> <p><県、市事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品産業等後継者育成対策事業費補助金 <p>県、市補助金額 11,867千円</p> <p>○伝統工芸品等の普及及び販売促進、認知度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各所でのフラフの掲揚 (4～5月) ・情報誌こじゃんと5月号への掲載 (表紙及び巻頭特集) ・ふるさと納税返礼品取り扱いによる販売促進 <p>刃物：97件、寄附金額2,026千円、商品代606千円 (R2.4～6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立施設等による販売及びインターネット販売の促進 (歴史民俗資料館) <p>刃物1本、2500円 (4～6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光協会のインターネット販売 <p>刃物41本、売上げ902千円 (4～6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知龍馬空港2Fロビーにて鍛冶屋創生塾の塾生の研修作品や土佐打刃物の展示 (7～3月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鍛冶屋創生塾」の経営改善 ⇒経費節減及び収支計画の見直し ・鍛冶屋創生塾卒業生の就労先や研鑽の場の確保 ⇒土佐刃物協同組合を中心に、卒業生の就労先や研鑽の場の確保 ・フラフを活用した新商品の開発 ⇒他業者とのコラボによる新商品開発への取り組み ・土佐打刃物及びフラフの新たな販路開拓 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|--|
| <p>■No. 18 土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・えびす街協同組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市商工会 ・香美市 | <p>⇒販売先の確保や販路開拓を進めるため、県内外の商談会や見本市、文化施設の企画展での展示会への出展</p> <p>[指標]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業数</p> <p>出発点（H30）：3件</p> <p>直近値（R元）：4件</p> <p>到達目標（R2）：4件</p> <p>目 標（R2～5累計）：16件</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>空き店舗を活用した新規開業数（R2.6月末）：0件</p> <p>○商店街を含む地域の活性化策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗調査（3日/週） 貸出可能な空き店舗1件（6月末） ・香美市商店街等振興計画推進事業費補助金（チャレンジショップ事業） 補助金額：5,600千円（うち2,800千円は県費） ⇒チャレンジショップの運営 ⇒チャレンジショップを活用したチャレンジャーの開業支援 ・チャレンジャーへの経営指導、アドバイス（商工会） ・チャンレンジショップ運営委員会の開催（6/9） ・SNSによる情報発信（チャレンジャー情報） <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ卒業後の市内での開業 ⇒香美市内での開業に向けた物件探しを支援 |
| <p>■No. 19 香美市における地域食材を活用したクラフトビールの製造・販売（香美市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(同)高知カンパーニュブルワリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市商工会 ・香美市 | <p>[指標]</p> <p>クラフトビールの売上高</p> <p>出発点（H30）：1,805万円</p> <p>直近値（R元）：2,920万円</p> <p>到達目標（R2）：2,500万円</p> <p>目 標（R5）：4,100万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>クラフトビールの売上高（R2.6月末）</p> <p style="text-align: right;">：4,923千円（対前年同期比：69.3%）</p> |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|---|---|
| | <p>○積極的な地産外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品開発 (2 件) <ul style="list-style-type: none"> (日高村限定版ビール「日高トマトエール」 四万十市限定ビール「しまんとぶしゅかんエール」) ・戦略的な PR、フェアやイベントへの積極的な出店、ブランドの確立 ・大阪事務所の紹介でダブルドアーズのフェアに参加 (7/22) ・道の駅関連の展示会への出品を検討 ・香美市ふるさと納税返礼品に定番商品や松原ミートのコラボ商品を登録 <p>実績 (4～6 月) : クラフトビール 60 件、寄付金額 703 千円、商品代 208 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さんしん Go」 (放送日 7/12) ・高知県産食材を活用した新商品開発 : 1 件 ⇒期間限定で赤しそのビールを発売 (8/20～11 月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で飲食店が休業した影響により、R2. 3～6 月の売上高は昨年度と比較して約 30%減少している。 ⇒売上確保のため、販売方法を見直し、直接販売の検討 |
| <p>■No. 20 物部川地域における広域観光の推進 (物部川地域全域)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一社)物部川 DMO 協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南国市 ・香南市 ・香美市 ・(一社)南国市観光協会 ・(一社)香南市観光協会 ・(一社)香美市観光協会 ・(株)ものべみらい ・観光事業者 | <p>[指標]</p> <p>主要観光施設入込数 (9 施設)</p> <p>出発点 (H30) : 70.7 万人</p> <p>到達目標 (R2) : 77.7 万人</p> <p>目 標 (R5) : 89.8 万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>主要観光施設入込数 (9 施設) (R2. 6 月末) : 3.5 万人 (対前年同期比 : 16.5%)</p> <p>※主要観光施設 (9 施設)</p> <p>西島園芸団地、県立歴史民俗資料館、県立のいち動物公園、創造広場「アクトランド」、絵金蔵、アンパンマンミュージアム、龍河洞、べふ峡温泉、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート</p> <p>○広域観光組織の体制強化と関係団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一社)物部川 DMO 協議会理事会 (4/9、5/7、6/10) ・(一社)物部川 DMO 協議会定時社員総会 (6/29 (書面決議)) ・事務局次長職及び一般職を公募し、8/1 採用 |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|--|---|
| | <p>○観光商品の充実・観光客の広域誘致(物部川DMO協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐の観光創生塾「観光商品づくり導入編」への参加(7~8月) ・6次化事業(商品開発) <p>(株)ものべみらいとの共同企画として、地域の特産品を県外販売できるよう商品化(9月~販売)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続的な広域観光の推進 <p>⇒物部川地域3市の行政機関、関係機関が役割分担の明確化を図り協働することによる連携体制の整備及び運用</p> <p>⇒関係部署との情報共有等によるPR</p> |
| <p>■No. 25 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進(香美市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎・(公財)龍河洞保存会 ◎・(株)龍河洞みらい ・龍河洞エリア活性化協議会 ・香美市 | <p>[指標]</p> <p>観光客入込数</p> <p>出発点(R元): 12.6万人</p> <p>到達目標(R2): 13.5万人</p> <p>目標(R5): 20.0万人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>観光客入込数(R2.6月末): 2.3万人 (対前年同期比: 47.4%)</p> <p>○基本計画の策定・推進及び施設等の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場周辺整備及び西本洞コース開設に係る施設整備 観光拠点整備事業費補助金14,518千円 ・老朽化した施設の除却 ・除却後の活用計画の検討(3回)(4/22、5/29、6/23) <p>○広報及びPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内旅行代理店や宿泊施設へのセールス活動の実施(1回)(6/3) ・高知空港、JR後免駅、香美市インフォメーションセンター等でわくわくゾーンスタンプラリーのパンフレット配布(龍河洞、アンパンマンミュージアム、歴史民俗資料館、アクトランド、西島園芸団地、野市動物公園と共同で実施) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で大幅に減少した入込客数の回復 <p>⇒セールス活動の実施、商談会やフェアへの出展</p> <p>⇒集客イベント・夜間営業の実施</p> |

| 項目 | 取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応 |
|----|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・龍河洞エリア活性化基本計画、龍河洞動線・景観整備計画を踏まえた事業推進 ⇒整備事業の予算化及び推進に向け、関係機関と連携した協議・検討 ⇒龍河洞を円滑に運営するための体制と仕組みづくりの強化 |

2 令和2年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況（交付決定又は採択事業）

| 取り組み | 事業概要 | 総事業費(補助金額) |
|---|---|---------------------------|
| ■No. 11 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進 4/23 交付決定 | ワイン醸造施設の建設による、ブドウの栽培からワインの醸造、出荷までの一貫した生産体制の確立 | 223,487 千円 (50,000 千円) |

3 地域アクションプランの追加、修正、削除（自立、成長戦略、その他）（予定）項目
該当なし

4 県民参画に向けた取り組み

新型コロナウイルス感染防止対策のため説明会等は未開催

5 相談案件：2件

| NO. | 相談日 | 事業種別 | 相談内容 |
|-----|------|------|-----------------------------|
| 1 | 7/6 | 食品加工 | 南国市で、加工場の県版 HACCP 認証を取得したい |
| 2 | 7/22 | 食品加工 | 南国市で、地元の野菜と果物を使ったソースの開発をしたい |